

# 令和3年度事業報告

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)



一般社団法人 送電線建設技術研究会

## 令和3年度 事業報告

令和3年度は、継続的な新型コロナウイルス対応が必要である状況のもと、最大級の国家イベントである「東京オリンピック・パラリンピック」が開催されました。電力の安定供給に支障をきたすことなく無事に終了されたことは、送電工事業界として、日頃の取組みの成果が反映されたものであり、微力ながらも電力事業に貢献できたものと認識しています。

至近年には、新たに「託送料金制度改革」の導入が計画されており、これまで以上に、電力各社の中長期計画の的確実施に向けた施工力確保が必要となり、電力各社との課題の共有化、課題解決に向けた取組みが重要となることが想定されることより、電力各社のご指導を得ながら、電力の安定供給に貢献できるよう、諸活動を展開したいと考えています。

令和3年度の電力会社からの工事受注量は、1,822億円（対前年比 増264億円）であり、昨年度と比較して増加しており、堅調に推移しております。また、「高経年化設備更新ガイドライン」等に基づく設備保全施策、「マスタープラン」に基づく広域系統整備計画の実施等、中長期的には多くの働く場が与えられることが想定されています。

送研としては、電力各社のご支援を得ながら、電力の安定供給を支える送電線工事を着実に進めるために、以下の諸活動を支部と協調して推進しました。

### ○将来的課題の検討

電力会社と共有する諸課題の検討は、「将来的課題懇談会」及び作業部会の「諮問事項検討タスク」で進めてきました。全国大の統計基礎調査、並びに活動成果を確認するための各種調査等について、推進してきました。その集約結果については、「評議会」の場での議論を経て、送研の活動計画に反映してきました。

- ・至近年の重大死亡災害の多発を受けて、「評議会」の場で要請のあった、電力・業界での「安全懇談会」については、安全に関する諸課題の共有化とともに、作業現場における安全確保に向けた具体的な活動に繋げることができました。（「安全確保への取組み」参照）
- ・電力会社主導で進められている「工事現場での一斉休日導入」の実態確認のため、令和3年度は、令和2年度に4支部で実施した調査を拡大し、新たに全国大の「休日取得実態調査」を実施しました。その結果、「一斉休日」の取得、ならびに「4週8休」取得については、着実に進んでおり、「働き方改革」の取組みが、業界全体に浸透しつつあることが確認できました。
- ・また、「評議会」での議論をもとに、喫緊の課題である「施工力確保」の対策として進めている「入職者支援活動」については、電力各社のご協力を得てのPR活動として具体化され、また電気関連諸団体との入職者支援協議会の場を活用した活動も進めることができ、成果が期待できる状況となってきています。ちなみに、諸活動の成果が反映されているとは断言できませんが、令和3年度の「高所作業員在籍者数調査」における在籍者数の減少は止まっており、「新卒3年目までの離職率」についても、大きく減少している状況で、将来的には希望が持てる状況になってきました。

### ○技術・技能の維持・継承

送研の各種委員会、ならびに会員各社での教育指導、OJT等を通し、技術・技能の継承をはかってきました。

- ・継続的に実施してきた送電線工事従事者の資格認定活動においては、現場代理人83名、上級現場代理人42名を新規に認定しました。また、これと並行して、教育活動の一環として実施してきている工事従事者用教材の今日的な見直しを「改訂分科会」のもと、令和5年度の発刊をめざし「安全衛生管理編」の改訂作業を開始しました。
- ・また、既発刊の技術検討書についても、今日的見直しを順次実施してきています。令和3年度は、検討報告書発刊から約20年が経過し、最近の基幹系送電線路における片回線停止での電線張替等の工事量増加等を考慮して「送電線充電部接近作業安全対策検討報告書」の改訂に取

組むこととなりました。令和6年度の発刊を目指し、「改訂分科会」を設置し、電力会社のご支援・ご指導を得ながら、作業を進めることとしました。

- ・送研事業に貢献された方々の中から、功績賞2名、功労賞9名、および技術賞4件（技術奨励賞3件）を選考しました。（杉山賞の候補者は、おりませんでした）また、技能顕彰者として新たにマスターラインマン7名を選考し、表彰することとしました。

### ○安全確保への取組み

災害防止に関する会員各社の取組みを支援する全国大の活動を展開しました。また、「評議会」での議論を踏まえ、電力・業界が一体となった取組みを進めるための「安全懇談会」を設置し、具体的な活動に向けて検討してきました。これまでの共同検討より、今年度は、作業現場での安全意識の醸成をはかるための道具（ツール）を作成することができました。

- ・電力各社の総意のもと「電工支援活動」の一環として実施した「重大災害の再現 CG（動画）」と送研作業分科会が作成した「教訓活用ガイドブック」の実例シート（静止画）の組み合わせにより、使用権制約を伴わない「現場教育ツール」として活用をはかる取組みを実施しました。
- ・なお、令和3年度の送電線工事「災害件数及び被災者数」は、合計\*26件（死亡2件・2名）でしたが、令和2年度災害件数23件（死亡6件・6名）と比べると、死亡災害こそ4件減少したものの平成27年度から7年連続で重大死亡災害が連続発生しております。令和4年度に向け、電力各社のご指導、ならびに業界各社の一層の努力のもと、「現場教育ツール」の活用を促進し、重大災害ゼロを目指したいと考えています。（\*第417回理事会後、負傷災害2件追加報告あり）
- ・また、かねてより全国統一基本仕様を検討し、製品化した「送電線作業用フルハーネス」については、移行期間を経て「令和4年1月2日」より、適用が義務付けられることとなりました。本格適用にあたっては、「検証分科会」のもと不具合情報の共有、ならびに改善検討を実施し、安全確保に向けての取組みを実施してきており、今後も継続的に実施していきます。

### ○送電情報発信の充実

会員各社への情報発信にあたっては、送研ホームページ（HP）上の「会員専用ページ」の活用を基本に進めることにしました。利便性向上と会員サービスの向上を目指し、機関誌の「送研レポート」「送研ラインマン」を掲載することとし、多くの方々に無償でご覧になっていただく取組みを開始しました。加えて、継続的に実施してきている全国規模の統計基礎調査の主な報告書についても、送研HPを活用しての発信を進めてきました。

また、送研HPについては、電力会社をはじめとする外部団体と共同した「送電工事業界の社会的認知度向上・送電工事業界への入職促進支援」の活動窓口としても機能するよう、情報発信の「核」としての整備をはかってきました。今後も、会員会社の皆さんのご意見を聞きながら、更なる整備を進めたいと考えています。

### ○新たな時代に向けた取組み

電力各社の動きは、新しい時代を迎える中であって不透明ではありますが、送電工事業界として、今後の環境変化に備えて「送電線工事技能者資格認定制度」の検討を本格的に開始しました。

入職者のモチベーションアップ、ならびに社会的認知度向上を目的に、国家資格（国土交通省所管）である「登録基幹技能者制度」の講習実施団体となるための準備、ならびに条件整備をしてきました。また、これに伴い、業界の技術・技能の維持・継承を円滑にはかるため、送研資格認定制度の再構築をはかる検討も開始しました。どのような環境変化があっても、与えられた使命である「電力の安定供給」に貢献できるよう、「安全品質・施工品質を全うできる施工力確保」に向けて、今後も諸活動を進めたいと考えています。

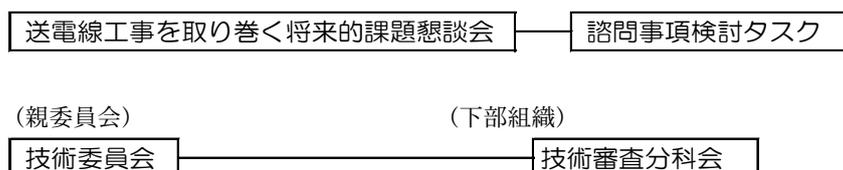
令和3年度の事業活動の詳細は、次頁以降に示す通りです。

# I 事業活動

## 1. 調査研究事業

本事業では、送電線の増強と維持・更新に必要な工事施工技術の向上、改善、及び施工力の確保等に伴う諸問題、電気事業者と工事業者間における送電線工事の効率化に関する諸問題、及び自然災害で被害を受けた送電線の復旧を迅速に行う技術と応動態勢等の諸問題などの調査研究について、電力会社並びに支部の積極的な協力を得て下記の諸活動を推進した。

○事業推進体制



### 1.1 送電線工事を取り巻く将来的課題懇談会

#### (1) 第33回懇談会 令和3年6月10日 Web開催

- ①第59回評議会での議論を踏まえた今年度の活動計画について  
・送研の統計基礎調査の進め方について ほか
- ②「上級作業班長資格」への取組みについて (情報提供)
- ③「ハーネス検証分科会」の検討状況について (情報提供)
- ④全国の送電工事現場における休日確保について (アンケート結果報告)

#### (2) 第34回懇談会 令和3年12月2日 Web開催

- ①第60回評議会への報告事項について
- ②諸課題に対する電力各社の取組み状況について

### 1.2 諮問事項検討タスク

将来的課題懇談会からの諮問事項について、4電力会社、4支部の実務者で構成するタスクで、下記の内容を検討し将来的課題懇談会に報告した。

#### (1) 第87回諮問タスク 令和3年6月8日 Web開催

- ①第59回評議会を受けての取組みについて
- ②送研の統計基礎調査の今後の進め方について
- ③全国の送電工事現場における休日確保施策アンケート結果からの取組みについて

#### (2) 第88回諮問タスク 令和3年7月1日 Web開催

- ①第59回評議会での委員ご発言を踏まえた今後の進め方について
- ②送研の統計基礎調査の進め方について
- ③第2回安全懇談会での意見交換 (情報交換) の概要

#### (3) 第89回諮問タスク 令和3年9月9日 Web開催

- ①今後の統計基礎調査の進め方について
- ②令和3年度休日取得調査の進め方について
- ③送電工の認知度向上策に関する電力と送研の継続的取組み (意見交換)

#### (4) 第90回諮問タスク 令和3年11月26日 Web開催

- ①タスク4支部の諸調査結果の概要
- ②第60回評議会に向けた主な実施事項について
- ③第34回将来的課題懇談会の議題について
- ④第3回安全懇談会のテーマについて

#### (5) 第91回諮問タスク 令和4年3月17日 Web開催

①第 60 回評議会における報告内容と意見について

②令和 4 年度のタスク実施事項について

### 1.3 技術委員会

第 49 回技術委員会 令和 4 年 3 月 10 日 Web 開催

①令和 4 年度技術賞の一次選考について

会員各社が申請し支部の審査を経た技術賞候補を対象にした、技術審査分科会の審査結果について、審査方法と一次選考事前審査の経過を報告、技術賞候補 4 件、技術奨励賞候補 3 件を一次選考することに同意を得て表彰選考委員会に上申した。

②次期技術図書改訂について

「送電線充電部接近作業安全対策検討報告書」の改訂に向けた検討体制について

### 1.4 技術審査分科会

技術審査分科会 令和 4 年 3 月 3 日 Web 開催

①令和 4 年度技術賞の一次選考 事前審査

会員各社が申請し支部の審査を経た技術賞候補者について、申請者への事前質問などを行ったうえで、Web 会議システムによりプレゼンを実施、審査員により技術内容の審査・評価を行い、技術賞候補 4 件、技術奨励賞候補 3 件を技術委員会に上申することとした。

②技術賞候補 4 件

- ・半自動 SR リング取付装置の開発（株タワーライン・ソリューション）
- ・きやりっじの開発（架空線上運搬機）（株かんでんエンジニアリング）
- ・小型通勤用モノレールの開発（九州電力送配電株）
- ・自走式難着雪リング取り外し装置の開発（株きんでん）

③技術奨励賞候補 3 件

- ・15t-m 級汎用クライミングクレーンの送電現場適用治具の開発（佐藤建設工業株）
- ・ウインチワイヤ無動力巻取機の開発（株中電工）
- ・送電工事中安全体感 VR トレーニングの開発（岳南建設株）

### 1.5 統計基礎調査

令和 3 年度の統計基礎調査は、以下の 5 件の調査を実施し、調査結果を報告書に取りまとめ、理事会などに報告するとともに送研 HP で公開した。

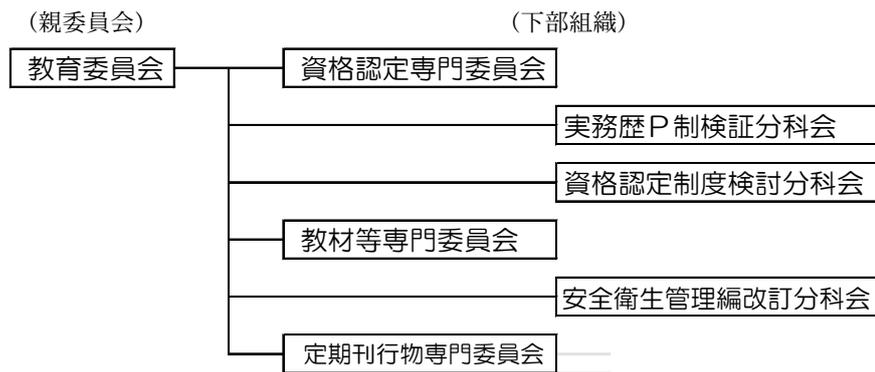
- (1)送電線工事災害調査結果（R2 年度の人身災害）
- (2)架空送電線 5 カ年計画工事量調査報告書（R2 年度実績、及び R3~7 年度計画）
- (3)送電線路工事高所作業員在籍調査・・・（R3 年 9 月 1 日現在の在籍者数）
- (4)送電線工事会社の技術員在籍調査・・・（R3 年 10 月 1 日現在の在籍者数）
- (5)高所作業員稼働実態調査・・・・・・・・・・（R3 年 11 月の第 2・第 3 水曜日：計 2 日分）

## 2. 教育・資格認定事業

本事業では、送電線工事技術の高度化、工事環境の多様化に対応して、工事従事者への技術・技能に関する教育研修を推進するとともに、全国統一した技術水準を有する現場監督者等の資格認定について、電力会社並びに各支部の協力を得て下記の諸活動を推進した。

工事従事者用教材の改訂について、令和 2 年 2 月に着手した施工管理編の改訂は、建業法の改正・モノレール仮設の追加等を反映して、令和 3 年 7 月に改訂版を発刊した。その後、次期改訂教材に安全衛生管理編を選定し、令和 3 年 10 月に関係法令の改正等の反映に向けた改訂に着手した。

## ○事業推進体制



### 2.1 教育委員会

#### (1) 教育委員会 令和3年5月28日 Web開催

- ① 令和2年度現場代理人他の資格認定選考結果等について
- ② 各支部の令和2年度活動報告及び令和3年度活動計画について
- ③ 工事従事者用教材「施工管理編」改訂報告と次期改訂教材について
- ④ 資格認定制度（上級作業班長）検討分科会の進捗状況について
- ⑤ 技術検定に関する法令改正への対応について

#### (2) 臨時教育委員会 令和3年10月28日 Web開催

- ① 上級作業班長制度の検討状況と今後の予定について
- ② 上級現場代理人資格認定における実務経験要件の取扱い

### 2.2 資格認定専門委員会

#### (1) 資格認定専門委員会 令和4年3月15日 Web開催

- ① 令和3年度 現場代理人，上級現場代理人の資格認定  
・ 資格認定合格者 現場代理人 83名，上級現場代理人 42名
- ② 令和3年度 現場代理人，上級現場代理人資格認定証の更新  
・ 認定資格更新者 現場代理人 56名，上級現場代理人 55名
- ③ 令和3年度工事監督者資格認定の保有状況について
- ④ 令和3年度 現場代理人試験問題の正答率下位問題について
- ⑤ 資格認定の要件（実務経験）に関する課題と対応について

### 2.3 実務歴P制検証分科会

#### (1) 第3回実務歴P制検証分科会 令和3年12月20日 Web開催

- ① 上級現場代理人の認定要件（実務経験）の取扱いについて
- ② 現場代理人の認定要件（指導監督的な実務経験）の対象工事について

### 2.4 資格認定制度検討分科会

令和3年1月に設置した資格認定制度検討分科会は，送電線工事技能者の国家資格導入の取組みと並行して，作業班長の上位資格として上級作業班長の制度化に向けた検討を推進したが，令和4年1月開催の第416回理事会報告に対するご意見（同制度と処遇の取扱い）を踏まえ，方針検討の間，休会することとした。

#### (1) 第3回資格認定制度検討分科会・国家資格検討タスク 令和3年4月15日 Web開催

- ① 分科会・タスクの合同会議での審議事項に関する課題について
- ② 上級作業班長の制度設計について

#### (2) 第4回資格認定制度検討分科会 令和3年5月27日 Web開催

- ① 5/12の理事長との意見交換（方向性レベル合わせ）実施報告について

- ②上級作業班長の制度設計の現状について
- ③上級作業班長の制度設計（登録者数・役割・実務要件の検討）について
- (3) 第5回資格認定制度検討分科会 令和3年6月25日 Web開催
  - ①作業班長と上級作業班長の役割に関するアンケート結果について
  - ②送電線工事従事者の役割称号と送研資格の関係について
  - ③登録基幹技能者の技能開発計画（案）について
- (4) 第6回資格認定制度検討分科会 令和3年8月5日 Web開催
  - ①上級作業班長の役割について
  - ②国土交通省に報告した登録基幹技能者の技能開発計画（案）について
- (5) 第7回資格認定制度検討分科会 令和3年9月14日 Web開催
  - ①上級作業班長の役割について
  - ②教育ならびに資格認定要項（作業班長関係）改正について
  - ③登録基幹技能者に関する国土交通省との折衝状況について
- (6) 第8回資格認定制度検討分科会 令和3年10月19日 Web開催
  - ①「教育並びに資格認定要項」作業班長関係改正必要箇所について
- (7) 第9回資格認定制度検討分科会 令和3年11月12日 Web開催
  - ①「教育並びに資格認定要項（作業班長関係）」の改正方針について
  - ②上級作業班長の実務経験要件を省略する考え方について
  - ③上級作業班長の検討概要に関する企画運営委員会報告について
- (8) 第10回資格認定制度検討分科会 令和3年12月16日 Web開催
  - ①第415回理事会報告とご意見について
  - ②第9回分科会における課題に関する意見集約について
  - ③上級作業班長制度に関するQ&Aについて
- (9) 第11回資格認定制度検討分科会 令和4年1月27日 Web開催
  - ①第416回理事会報告とご意見について
  - ②新たな資格認定制度に関する取組みの方向性について

## 2.5 教材等専門委員会

- (1) 教材等専門委員会 令和3年5月21日 Web開催
  - ①工事従事者用教材「施工管理編」の改訂報告
  - ②工事従事者用教材の次期改訂図書について
- (2) 教材等専門委員会 令和3年10月14日 Web開催
  - ①令和2年度現場代理人試験結果の報告について
  - ②令和3年度現場代理人試験候補問題の抽出について
- (3) 現場代理人試験問題選考会議 令和3年12月14日 Web開催
  - ①令和3年度現場代理人用全国統一試験問題の最終選考
  - ②令和3年度現場代理人資格認定試験の実施要項について

## 2.6 工事従事者用教材「安全衛生管理編」改訂分科会

- (1) 第1回改訂分科会 令和3年10月14日 Web開催
  - ①工事従事者用教材「安全衛生管理編」の改訂方針について
- (2) 第2回改訂分科会 令和4年3月23日 Web開催
  - ①改訂作業頁とWord化されファイルストレージUPについて
  - ②掲載資料、参考文献、出典の取り扱いについて
  - ③2022年5月、教育委員会への中間報告について
  - ④改訂の工程について

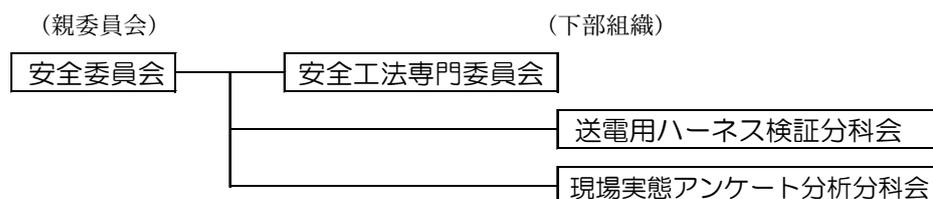
### 3. 災害防止事業

安全委員会のもと、災害防止活動、現場実態の把握、重大災害の調査分析、再発防止対策の研究及び全国大への水平展開を柱に各支部の協力を得て活動を展開した。

基本仕様を全国統一した送電線作業用フルハーネス型墜落制止用器具の本格適用を円滑に進めるため、不具合情報の一括管理・改善の活動を検討する「分科会」を組織して活動を展開した。

また、「現場実態アンケート調査結果」を踏まえ、送電工事業界として必要な「教育・研修ガイドライン」の検討を実施する「分科会」も組織し、各支部の協力を得て下記の諸活動を推進した。

#### ○事業推進体制



#### 3.1 安全委員会

##### (1) 安全委員会 令和3年5月12日 Web開催

- ①令和2年度送電線工事災害調査報告書(案)について
- ②令和2年度重大災害6件の原因および再発防止対策の情報共有他1件について
- ③各支部におけるR2活動実績及びR3活動計画について
- ④R3安全委員会活動計画について
- ⑤「安全最優先の現場作りのためのガイド(案)」策定について

##### (2) 臨時安全委員会 令和3年8月24日 Web開催

- ①新型キーロック本体の導入について
- ②旧柱上安全帯E種ロープの製造中止に関するユーザー意見と取扱いについて
- ③胴ベルト型ランヤードを先行導入した電力各社様他への独自仕様品の買換え時、送研推奨仕様への買換え検討のお願いについて

##### (3) 安全委員会 令和3年11月24日 Web開催

- ①令和3年度災害発生状況および再発防止対策の概要について
- ②フルハーネス導入後の検証状況について(送電用ハーネス検証分科会)
- ③「教訓活用ガイドブック」の策定および今後の展開に関する提案
- ④第3回安全懇談会に向けたテーマおよび内容について

#### 3.2 安全工法専門委員会

##### (1) 第10回安全工法専門委員会 令和3年4月27日 Web開催

- ①令和2年度送電線工事災害調査報告書(案)について
- ②令和3年度の活動計画について(2021事業計画ベースに議論他)
- ③現場実態アンケート結果を踏まえた安全最優先の現場作りのためのガイドライン策定の方向性について

##### (2) 第11回安全工法専門委員会 令和3年10月26日 Web開催

- ①2021年度上期発生11件の災害原因究明と再発防止対策の検討状況について
- ②電線張替中の誘導感電災害の暫定対策について
- ③安全最優先の現場作りに役立つガイドライン(仮称)として、過去10年の重大災害を教訓とした「教訓活用ガイドブック」の構成・編集などについての審議

### 3.3 送電用ハーネス検証分科会

#### (1) 第4回分科会 令和3年4月7日 Web開催

- ①キーロック方式安全ロープ使用取扱いガイドブックの改訂について
- ②送電用胴ベルト型ランヤードの「送電推奨仕様」について
- ③フルハーネス不具合情報とその対応状況について
- ④分科会スケジュールにある不具合箇所確認の進め方について
- ⑤旧分科会で「継続検討」とした課題への対応について

#### (2) 第5回分科会 令和3年5月14日 Web開催

- ①フルハーネス不具合情報とその対応状況について
- ②送建協のフルハーネス不具合調査結果の共有について
- ③キーロック対応ハーネスの装着手順について

#### (3) 第6回分科会 令和3年7月20日 Web開催

- ①フルハーネス不具合情報とその対応状況について
- ②旧柱上安全帯E種（両端フック）製造中止に関する意見について
- ③新型キーロック本体（KA-2型）の性能確認について
- ④胴ベルト型ランヤード（送研推奨仕様）の制定に伴う、先行導入電力各社様への買替え時の切替え検討のお願いについて

#### (4) 第7回分科会 令和3年9月2日 Web開催

- ①フルハーネス不具合情報とその対応状況について
- ②新規格型 WP ロープ（両端フック）の開発に関する電力会社へのお願いについて

#### (5) 第8回分科会 令和3年11月19日 Web開催

- ①フルハーネス不具合情報とその対応状況について
- ②ハーネス不具合情報と対応状況のHP公開について
- ③新規格型 WP ロープ（両端フック）に関する今後の対応について
- ④キーロック方式安全ロープ新規格移行時の留意事項について
- ⑤上・下分離型ハーネス（分離交換対応）について

#### (6) 第9回分科会 令和4年2月3日 Web開催

- ①フルハーネス不具合情報とその対応状況について
- ②フルハーネス本体（軽量化・分割型等）の改良検討状況について
- ③新型 K1 型移動ロープのショックアブソーバーラベル標記について
- ④新規格型 WP ロープ（両端フック）試作品の現場検証について

#### (7) 第10回分科会 令和4年3月18日 Web開催

- ①フルハーネス不具合情報とその対応状況について
- ②フルハーネス型特別教育用テキストの修正について
- ③新規格型 WP（両端フック）の性能確認試験結果について
- ④分科会の令和4年度活動方針について

### 3.4 現場実態アンケート分析分科会

重大災害が後を絶たない実情を受け、実施した“安全に関する現場実態アンケート結果を踏まえ、現場での安全教育支援ツールとして、過去10年間に発生した重大災害を教訓とした「教訓活用ガイドブック」を作成した。

#### (1) 第3回分科会 令和3年5月6日 Web開催

- ・アンケート分析結果を踏まえた「教訓活用ガイドブック」策定に向けた構成の検討

#### (2) 第4回分科会 令和3年10月22日 Web開催

- ・「教訓活用ガイドブック（案）」の策定。

(3) 第5回分科会 令和3年12月22日

- ・「教訓活用ガイドブック」公開版の最終確認。(令和3年12月24日HP公開)

3.5 災害速報及び再発防止対策の周知

類似災害の未然防止などを目的として、災害発生の都度、支部から連絡を受け、他支部を通して普通会员に「災害速報」及び「再発防止対策」を周知。(ホームページに掲載)

- ・令和3年度の災害速報\*26件(死亡2件、負傷\*24件)\*第417回理事会後、2件追加報告あり。

4. 刊行物事業

本事業では、調査研究事業、災害防止事業の研究成果、教育・資格認定事業の教育用教材及び機関誌「送研レポート」、「ラインマン」を発刊。

4.1 定期刊行物専門委員会〔送研レポート・送研ラインマンの編集〕

(1) 第152回専門委員会 令和3年4月1日開催 文書審議

- ・送研レポート5月号、送研ラインマン6月号の編集、内容審議

(2) 第153回専門委員会 令和3年6月1日開催 文書審議

- ・送研レポート7月号、送研ラインマン8月号の編集、内容審議

(3) 第154回専門委員会 令和3年7月27日開催 文書審議

- ・送研レポート9月号、送研ラインマン10月号の編集、内容審議

(4) 第155回専門委員会 令和3年9月28日開催 文書審議

- ・送研レポート11月号、送研ラインマン12月号の編集、内容審議

(5) 第156回専門委員会 令和3年11月30日開催 文書審議

- ・送研レポート1月号、送研ラインマン1月号の編集、内容審議

(6) 第157回専門委員会 令和4年2月1日開催 文書審議

- ・送研レポート3月号、送研ラインマン4月号の編集、内容審議、

4.2 発刊した刊行物

インターネット社会(DX化)に対応して、会員各位の利便性向上を目的に、送研レポート及び送研ラインマン誌の頒布方式を、冊子の郵送販売から送研ホームページへの無料公開に変更した。(令和3年度は、移行期間として最小部数の印刷物を無料頒布)

(1) 「送研レポート」 5, 7, 9, 11, 1, 3月号を発刊

(2) 「送研ラインマン」 4, 6, 8, 10, 12, 1月号を発刊

(3) 工事従事者用教材「施工管理編」・・・令和3年7月発刊

4.3 頒布した刊行物

送研ホームページ内のブックショップを通じて会員各社からの注文により、頒布した主な技術資料および教育資料を次に示す。

(1) 技術資料

- ・架空送電線路調査測量技術解説書・・・ 55冊：電気書院と出版契約
- ・鉄塔工事施工技術解説書・・・ 161冊：七映と出版契約
- ・架線工事施工技術解説書・・・ 165冊：電気書院と出版契約
- ・送電線工事防護設備施工技術解説書・・・ 72冊：電気書院と出版契約
- ・フルハーネス型墜落制止用器具導入  
に伴う検討報告書・・・ 29冊：電気書院と出版契約
- ・送電線工事用索道教本・・・ 60冊

(2) 教育資料

- 工事従事者用教材

- ・一般教養編・・・・・・・・・・・・・・・・ 299 冊：電気書院と出版契約
- ・基礎学科編・・・・・・・・・・・・・・・・ 92 冊：電気書院と出版契約
- ・安全衛生管理編・・・・・・・・・・・・ 246 冊：電気書院と出版契約
- ・施工管理編・・・・・・・・・・・・・・ 1,106 冊：電気書院と出版契約
- ・基礎技術編・・・・・・・・・・・・・・ 146 冊：電気書院と出版契約
- ・技能編・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 135 冊：電気書院と出版契約
- ・現場代理人用問題例集・・・・・・・・ 105 冊：電気書院と出版契約
- ・作業班長用テキスト・・・・・・・・・・ 135 冊：電気書院と出版契約
- ・作業班長用問題例集・・・・・・・・・・ 140 冊：電気書院と出版契約
- ・フルハーネス型特別教育用テキスト・ 797 冊：電気書院と出版契約

○工事従事者向け

- フルハーネス型特別教育用 P P T・・・・ 9 枚

以下余白

## Ⅱ 総務概要

### 1. 総会

#### 1.1 第65回定時総会 令和3年6月4日開催 ホテルグランドパレス

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による議決権行使を正会員各位にお願いする旨の文書を、総会参考資料に同封のうえ、4月26日付けで発送。総会参考資料を確認いただき、総会事務局まで「議決権行使書」用紙に賛・否を表示のうえ、6月1日までの返送を依頼。

- 議決権のある当法人の正会員総数 165名
- 出席正会員数（委任状及び議決権行使書面による者を含む）162名
- 議長 大石 祐司（理事長）
- 議事の経過の要領及びその結果

#### 【報告事項】

- 令和2年度事業報告の件

議長の指名により専務理事から、別紙「令和2年度事業報告」に基づき、事業報告が行われた。

#### 【決議事項】

- ・第1号議案 令和2年度計算書類承認の件

議長の指名により専務理事から「第65回定時総会参考書類」の第1号議案について、令和2年度貸借対照表、正味財産増減計算書等の説明が行われた。また、議長より監事（4名）の監査を受け、適正であることを確認して戴いている旨の報告があった。

次いで、議長が本議案の承認を求めたところ、出席者から異議なく、議決権行使書面による賛成票158名を加えて、原案どおり承認可決した。

- ・第2号議案 定款の一部変更の件

議長の指名により専務理事から「第65回定時総会参考書類」の第2号議案について、説明が行われた。また、議長より理事会において詳細にわたり検討されたものであることの報告があった。

次いで、議長が本議案の承認を求めたところ、出席者から異議なく、議決権行使書面による賛成票158名を加えて、原案どおり承認可決した。

- ・第3号議案 理事3名選任の件

議長より、「第65回定時総会参考書類」の第3号議案について、定款第18条3項の定めにより、議決権行使書面による議決権の行使の結果、候補者全員に過半数の賛成が得られている場合は、候補者全員を一括決議ができることにより、理事3名の候補者全員の選任を求めたところ、原案どおり異議なく承認可決した。

#### 【議事録署名人】

- ・水落 真司 理事（東光電気工事株）
- ・池田 誠紀 理事（佐藤建設工業株）

#### 1.2 臨時総会 令和3年7月21日開催 ホテルメトロポリタンエドモント

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による議決権行使を正会員各位にお願いする旨の文書を、臨時総会参考資料に同封のうえ、6月4日付けで発送。臨時総会参考資料を確認いただき、総会事務局まで「議決権行使書」用紙に賛・否を表示のうえ、7月20日までの返送を依頼。

- 議決権のある当法人の正会員数 165名
- 出席正会員数（委任状及び議決権行使書面による者を含む）149名
- 議長 大石 祐司（理事長）

○議事の経過の要領及びその結果

【決議事項】

・第1号議案 理事5名選任の件

議長の指名により、専務理事から臨時総会参考資料に基づき、会員会社の人事異動等に伴い辞任の申し出があった理事5名の後任理事候補者について説明があった。次いで議長から候補者は、臨時総会に先立ち議決権行使書面により過半数を超える賛成が得られているので、定款第18条3項の規定に基づき、理事候補者5名の選任について承認を求めたところ、異議なく承認可決した。

○選任された理事5名

- ・阿部 幹司（北海電気工事株）
- ・清水 雅幸（株J-POWER ハイテック）
- ・関谷 幸男（株四電工）
- ・野田 正信（株かんでんエンジニアリング）
- ・山口 博（株関電工）

【議事録署名人】

- ・水落 真司 理事（東光電気工事株）
- ・池田 誠紀 理事（佐藤建設工業株）

## 2. 理事会

令和3年度は、第412回から第416回（計5回）の理事会を開催し、下記の議案を審議、承認可決した。

### 2.1 第412回理事会 令和3年4月23日 Web開催

Web出席役員数 理事25名、監事3名

【理事会決議の目的事項】

- 第1号議案 令和2年度事業報告承認の件（定時総会上程議案）
- 第2号議案 令和2年度計算書類承認の件（定時総会上程議案）
- 第3号議案 定款の一部変更の件（定時総会上程議案）
- 第4号議案 理事3名選任の件（定時総会上程議案）
- 第5号議案 第65回定時総会招集決定の件
- 第6号議案 評議会委員推薦の件
- 第7号議案 令和3年度本部賞受賞者決定の件
- 第8号議案 会員入会承認の件

### 2.2 第413回理事会 令和3年6月4日～6月14日 文書審議

定款第31条第2項及び法人法第96条に規定に基づく決議

【理事会決議の目的事項】

- 第1号議案 臨時総会招集決定の件

### 2.3 書面による「文書審議理事会」 令和3年6月8日～6月18日

定款第31条第2項及び法人法第96条に規定に基づく決議

【理事会決議の目的事項】

- 議案 令和3年度主要行事予定の開催日の変更について

### 2.4 書面による「文書審議理事会」 令和3年6月30日～7月5日

定款第31条第2項及び法人法第96条に規定に基づく決議

【理事会決議の目的事項】

○議案 理事 5 名選任の件

## 2.5 第 414 回理事会 令和 3 年 7 月 21 日～7 月 30 日 文書審議

定款第 31 条第 2 項及び法人法第 96 条に規定に基づく決議

### 【理事会決議の目的事項】

- 第 1 号議案 支部長及び副支部長選定の件
- 第 2 号議案 顧問推薦の件
- 第 3 号議案 令和 4 年度主要行事予定の件

## 2.6 第 415 回理事会 令和 3 年 11 月 17 日 ホテルメトロポリタンエドモント及び Web 開催

○出席役員数 理事 21 名（うち 5 名 Web 出席）、監事 2 名（うち 2 名 Web 出席）

### 【決議事項】

- 第 1 号議案 令和 4 年度普通会費改定の件
- 第 2 号議案 令和 4 年度支部交付金改定の件
- 第 3 号議案 評議会委員推薦の件
- 第 4 号議案 会員入会承認の件

### 【報告事項】

- (1) 新たな資格認定制度の検討状況
- (2) 主要業務執行報告について
  - ①「送電電工の認知度向上等に関する継続的な取組み」について
  - ②「電気保安・電気工事業界の認知度向上・入職促進に向けた協議会」((一社)日本電気協会・主催)の活動状況について
  - ③「安全活動」の取組み状況について
  - ④「ハーネス検証分科会」の検討状況について
  - ⑤「送電線路工事殉職者慰霊式」の実施報告について  
(参考)「CIGRE2023 仙台大会実行委員会」の検討状況について  
(参考)理事会・定時総会等の主要行事の会場について
- (3) 会員代表者等の変更について

## 2.7 第 416 回理事会 令和 4 年 1 月 21 日 ホテルメトロポリタンエドモント及び Web 開催

○出席役員数 理事 25 名（うち 13 名 Web 出席）、監事 3 名（うち 2 名 Web 出席）

### 【決議事項】

- 第 1 号議案 令和 4 年度事業計画承認の件
- 第 2 号議案 令和 4 年度収支予算承認の件
- 第 3 号議案 評議会委員推薦の件

### 【報告事項】

- ①任期満了に伴う次期「理事候補者」の選出について (案)
- ②新たな資格認定制度の検討状況について
- ③第 60 回評議会報告資料について (案)
- ④会員代表者等変更について

## 3. 評議会

### 3.1 第 60 回評議会 令和 4 年 2 月 16 日 Web 開催

#### 【出席者】

評議会委員

- ・土井議長，及び各委員（送配電網協議会，北海道電力 NW，東北電力 NW，東京電力 PG，中部電力 PG，北陸電力送配電，関西電力送配電，中国電力 NW，四国電力送配電，九州電力送配電，及び電源開発送変電 NW）

送研役員

- ・大石理事長，牧野副理事長，渡邊専務理事，及び正副支部長（北海道，東北，関東，中部，北陸，関西，中国，四国，九州の各支部）
- ・委員会委員長（企画運営，技術，安全，教育の各委員会）

【議 事】

- (1)送電線工事を取り巻く将来的課題の検討状況について
- (2)送電線建設技術研究会の令和4年度事業計画について
- (3)当会事業への評議会委員各位のご要望とご意見

以下余白

#### 4. 業務関係委員会

##### ○事業推進体制

(親委員会)

(下部組織)



#### 4.1 企画運営委員会

令和3年度は、臨時を含め4回の委員会を開催し、主に理事会上程議案等を審議した。

##### (1) 2021-1回企画運営委員会 令和3年4月16日 Web開催

○第412回理事会上程議案を審議

##### (2) 2021-2回企画運営委員会 令和3年7月14日 Web開催

○第414回理事会上程議案を審議

○報告事項ならびに情報提供

- ・検討継続事案に対する対応について
- ・7/21臨時総会会場及び今後の理事会等会場選定案について

##### (3) 2021-3回企画運営委員会 令和3年11月10日 Web開催

○第415回理事会上程議案を審議

○報告事項ならびに情報提供

- ・新たな資格認定制度の検討状況について
- ・主要業務執行報告について

資料5

##### (4) 2021-4回企画運営委員会 令和4年1月17日 Web開催

○第416回理事会上程議案を審議

○報告事項

- ・任期満了に伴う次期「理事候補者」の選出について
- ・新たな資格認定度の検討状況について
- ・第60回評議会報告資料について

#### 4.2 国家資格検討タスク

工事従事者の社会認知度向上を目指し、国家認定資格の制度創設に向け、「理事会」における判断を経て「登録基幹技能者制度」の導入を図るため、「国家資格検討タスク」において国土交通省と制度導入に向けて諸検討を推進した。

##### (1) 第3回資格認定制度検討分科会・国家資格検討タスク 令和3年4月15日 Web開催

- ①資格認定制度検討分科会・タスクの合同会議での審議事項に関する課題について
- ②上級作業班長の制度設計について

##### (2) 第2回国家資格検討タスク 令和3年5月19日 Web開催

- ①作業班長及び上級作業班長の役割について
- ②上級作業班長及び登録基幹技能者講習の業務分担について
- ③上級作業班長制度に関する理事長との意見交換について

##### (3) 第3回国家資格検討タスク 令和3年6月17日 Web開催

- ①送電線工事業における技能開発計画について
- ②「新規登録」チェックリストから必要な検討事項について

##### (4) 第4回国家資格検討タスク 令和3年7月29日 Web開催

- ①登録基幹技能者講習事務規程の記載事項について
- ②作業班長・上級作業班長の役割の検討状況について

- (5) 第5回国家資格検討タスク 令和3年9月7日 Web開催
  - ①「技能開発計画（案）」の国土交通省への説明結果について
  - ②国土交通省内の説明用資料に関する指導事項について
  - ③登録基幹技能者講習「事務規程（案）」について
- (6) 第6回国家資格検討タスク 令和3年10月5日 Web開催
  - ①今後の国土交通省対応について
  - ②上級作業班長の役割について（分科会資料）
  - ③今後の合意形成スケジュールについて
- (7) 第7回国家資格検討タスク 令和3年10月18日開催 Web会議
  - ①「講習事務規程」に関する確認事項について
  - ②登録基幹技能者講習運営団体の必要費用について
  - ③今後の合意形成スケジュールについて
- (8) 第8回国家資格検討タスク 令和3年11月5日開催 Web会議
  - ①国土交通省説明資料（ポンチ絵）について
  - ②登録基幹技能者講習運営団体の収支予想について
  - ③実務経歴書の様式について
- (9) 第9回国家資格検討タスク 令和3年11月5日開催 Web会議
  - ①新たな資格認定制度に関する理事会報告とご意見について
  - ②国土交通省との事前協議状況について
- (10) 第10回国家資格検討タスク 令和4年1月27日開催 Web会議
  - ①新たな資格認定制度に関する理事会報告とご意見について
  - ②登録基幹技能者に求める技能認定レベルと講習内容について
  - ③講習実施体制について
- (11) 第11回国家資格検討タスク 令和4年2月22日開催 Web会議
  - ①国土交通省の指導を踏まえた事務規程（案）修正版の確認について
  - ②登録基幹技能者講習の講義方法と試験問題について
- (12) 第12回国家資格検討タスク 令和4年3月24日開催 Web会議
  - ①講習テキストと試験問題について
  - ②現場ピカイチ技能者への対応について
  - ③国土交通省との協議状況について

#### 4.3 送電国家資格検討会

送電線工事従事者への導入を検討している国家認定資格を電力会社に活用して戴くための制度設計について、電力各社参加の「送電国家資格検討会」で意見交換した。

- (1) 第8回送電国家資格検討会 令和3年11月2日 Web開催
  - ①上級作業班長制度の検討概要について
  - ②上級作業班長の役割の検討（位置付け）について
  - ③登録基幹技能者「講習実施計画（案）」について

#### 4.4 表彰選考委員会

○令和3年度表彰選考委員会 令和4年3月22日 Web開催

- (1) 令和4(2022)年度 本部賞表彰（功績・功労関係）表彰者の選考

各支部・委員会から推薦のあった功績・功労関係表彰候補者、功績賞2名、功労賞9名を選考し、理事長への答申を承認した。

- 功績賞：鳥越 耕一氏（株タワーライン・ソリューション）  
轟木 克彦氏（株きんでん）

- 功労賞：佐藤 正勝氏（株三浦組）  
宮内 健治氏（東光電気工事株）  
佐野 富治氏（東部電工株）  
岡村 晴彦氏（中静電基株）  
加藤 正人氏（旭電設株）  
井上 裕 氏（栗原工業株）  
森村 幸男氏（株かんでんエンジニアリング）  
元村 勉 氏（佐藤建設工業株）  
入倉 雄二氏（九建架線工事株）

(2) 令和4(2022)年度 技術賞表彰者の選考

技術委員会から一次選考の答申を受けて審査した結果、技術賞候補4件、技術奨励賞候補3件を選考し、理事長への答申を承認した。

【技術賞候補：4件】

- ① 半自動SRリング取付装置の開発（株タワーライン・ソリューション）
- ② 「きやりっじ（架空線上運搬機）」の開発（株かんでんエンジニアリング）
- ③ 小型通勤用モノレールの開発（九州電力送配電株）
- ④ 自走式難着雪リング取り外し装置の開発（株きんでん）

【技術奨励賞候補：3件】

- ① 15t-m級汎用クライミングクレーンの送電現場適用治具の開発（佐藤建設工業株）
- ② ウインチワイヤ無動力巻取機の開発（株中電工）
- ③ 送電工事用安全体感VRトレーニングの開発（岳南建設株）

(3) 令和4(2022)年度 技能顕彰者の選考

技能顕彰制度専門委員会から一次選考の答申を受けて審査した結果、7名を選考し、理事長へ答申を承認した。

- ① 関東 大隈 武雄氏（光和電気工事株）
- ② 北陸 坂口 達彦氏（中西電業株）
- ③ 関西 宮内 勝司氏（栗原工業株）
- ④ 四国 川田 順司氏（株四電工）
- ⑤ 九州 戸郷 英二氏（株九南フィールドエンジニアリング）
- ⑥ 九州 梅崎 雅也氏（岳南建設株）
- ⑦ 九州 大平 義徳氏（九州架線工業株）

#### 4.5 技能顕彰制度専門委員会

令和3年度は2回の委員会を開催し、安全優良職長厚生労働大臣候補推薦者の選考、技能顕彰者選考方針の審議、及び一次選考審査を実施した。

(1) 2021-1回 委員会 令和3年8月26日 Web開催

- ① 令和4(2022)年度技能顕彰者数ならびに選考方針について
- ② 令和3(2021)年度安全優良職長厚生労働大臣顕彰候補の推薦者選定について

(2) 2021-2回 委員会 令和4年2月24日 Web開催

- ① 令和4(2022)年度技能顕彰候補者の一次選考について

#### 4.6 支部連絡会議

(1) 支部連絡会議 令和3年10月7日 Web開催

- ① 各支部の活動状況等について

②本部の課題取組み状況について

- ・新たな資格認定制度の検討状況について
- ・本部の活動状況について

## 5. 監査

○法人法に基づく監事による監査 令和3年4月19日 古河電気工業株本社会議室

- ・出席監事 西村監事
- ・監査事項 事業報告等の監査  
計算書類及び付属明細書の監査

○法人法に基づく監事による監査 令和3年4月19日 日本電設工業株本社会議室

- ・出席監事 潮屋監事
- ・監査事項 事業報告等の監査  
計算書類及び付属明細書の監査

○法人法に基づく監事による監査 令和3年4月20日 ㈱フジクラ本社会議室

- ・出席監事 三戸監事
- ・監査事項 事業報告等の監査  
計算書類及び付属明細書の監査

○法人法に基づく監事による監査 令和2年4月20日 住友電気工業株本社会議室

- ・出席監事 白山監事
- ・監査事項 事業報告等の監査  
計算書類及び付属明細書の監査

## 6. 関係行政への諸届出

### 6.1 登記事項

令和3年6月16日 代表理事1名増及び理事3名の変更登記  
令和3年8月2日 理事5名の変更登記

### 6.2 税務当局への届出事項

(1) 神田税務署長宛てに、次の税務関係届出書を提出

(令和2年4月1日～令和3年3月31日の事業年度分)

- ・令和3年6月29日 消費税及び地方消費税の確定申告書
- ・令和3年6月29日 法人税の確定申告書

(2) 千代田都税事務所長宛てに、次の税務関係届出書を提出

(令和2年4月1日～令和3年3月31日の事業年度分)

- ・令和3年6月29日 法人住民税の確定申告書

(3) 各支部の法人住民税確定申告(納付先)

(令和2年4月1日～令和3年3月31日の事業年度分)

- ・北海道支部 令和3年4月9日 (北海道, 札幌市)
- ・東北支部 令和3年5月25日 (宮城県, 仙台市)
- ・中部支部 令和3年6月8日 (愛知県, 名古屋市)
- ・北陸支部 令和2年4月8日 (富山県, 富山市)
- ・関西支部 令和3年4月12日 (大阪市)  
令和3年6月30日 (大阪府)
- ・中国支部 令和3年4月9日 (広島県, 広島市)
- ・四国支部 令和3年4月12日 (香川県)

- 令和3年 9月30日 (減免決定：高松市)  
 ・九州支部 令和3年 5月21日 (福岡県，福岡市)

## 7. 会員の動向

7.1 会員数	(令和3年度末現在)	(令和2年度末 対比)
普通会員	104名	(± 0名)
賛助会員	12名	(± 0名)
維持会員	51名	(増 3名)
正会員数	167名	(増 3名)
特別会員	21名	(減 3名)
会員総数	188名	(± 0名)

## 7.2 入会

### ○維持会員

- 昭和電線ケーブルシステム(株) (神奈川県) . . . . . 令和3年 4月 1日  
 日建リース工業(株) (東京都) . . . . . 令和3年12月 1日  
 株NDC (東京都) . . . . . 令和3年12月 1日

## 7.3 退会

### ○特別会員

- 津田 宏 氏  
 嶋田 潔 氏  
 梅原 力 氏

## 8. 行 事

### 8.1 総会関連行事

中止 (新型コロナウイルスの感染拡大防止対策)

### 8.2 全国送電線路工事殉職者合祀慰霊式 令和3年11月8日 午後1時30分より

- 場 所 静岡県静岡市清水区 鉄舟寺  
 ○合祀殉職者 故 山崎 真寛 殿 (令和2年9月22日殉職 行年45才)  
 故 河合 健 殿 (令和3年2月15日殉職 行年29才)  
 (慰霊碑に奉安された尊い御霊は739名となりました)  
 ○参 列 者 慰霊碑守護会 大石祐司会長，ご遺族2名，他 (合計29名)  
 人数を制限し開催 (新型コロナウイルスの感染拡大防止対策)

## 9. 事務局

第51回全国事務局連絡会議 令和3年7月15日 Web開催

(出席者) 本部：専務理事，事務局長，事務局員

支部：事務局長，事務局員 (計18名)

(議 題) ①各支部の現状報告

②税務関係について

- ・令和2年度 消費税の支部分担金他について
- ・法人住民税納税関係のお願い

③本部からの連絡報告について (休日確保実態調査他)

以 上

## 事業報告の附属明細書

### 1. 当法人の役員が、他の全国組織法人の業務執行理事等を兼ねる場合の兼務の状況の明細

地 位	氏 名	重要な兼職の状況（令和4年3月末現在）
理事長	大石 祐司	㈱タワーライン・ソリューション 代表取締役社長
副理事長	牧野 和之	岳南建設㈱ 取締役会長
専務理事	渡邊 昌人	
理事(北海道支部長)	阿部 幹司	北海電気工事㈱ 代表取締役社長, (一社)日本電設工業協会常任理事
理事(東北支部長)	矢萩 保雄	㈱ユアテック 顧問
理事(関東支部長)	山口 博	㈱関電工 代表取締役会長, (一社)日本電設工業協会会長
理事(関東副支部長)	水落 真司	東光電気工事㈱ 常務取締役
理事(中部支部長)	仰木 一郎	㈱シーテック 代表取締役社長 社長執行役員
理事(北陸支部長)	矢野 茂	北陸電気工事㈱ 代表取締役社長, (一社)日本電設工業協会常任理事
理事(関西支部長)	生駒 昌夫	㈱きんでん 代表取締役会長, (一社)日本計装工業会会長
理事(関西副支部長)	野田 正信	㈱かんでんエンジニアリング 代表取締役社長
理事(中国支部長)	迫谷 章	㈱中電工 代表取締役社長, (一社)日本電設工業協会常任理事
理事(四国支部長)	関谷 幸男	㈱四電工 代表取締役社長, (一社)日本電設工業協会常任理事
理事(九州支部長)	賀門 俊行	㈱九建 代表取締役社長
理事	池田 誠紀	佐藤建設工業㈱ 代表取締役社長
理事	大津 正己	川北電気工業㈱ 代表取締役社長, (一社)日本電設工業協会理事
理事	大野 信介	三桜電気工業㈱ 代表取締役社長
理事	大野 博志	㈱ヒメノ 代表取締役社長
理事	加藤 慎章	㈱ETS ホールディングス 代表取締役社長
理事	栗原 信英	栗原工業㈱ 代表取締役会長, (一社)日本電設工業協会顧問
理事	黒川 浩之	㈱九南 代表取締役社長
理事	坂崎 全男	住友電設㈱ 代表取締役会長, (一社)日本電設工業協会副会長
理事	佐藤 敏之	㈱愛工大興 代表取締役社長
理事	篠崎 現雄	㈱アーチ電工 代表取締役社長
理事	清水 雅幸	㈱J-POWER ハイテック 執行役員 送変電補償事業本部長
理事	田邊 昭治	日本リーテック㈱ 代表取締役社長, (一社)日本電設工業協会理事
理事	八幡 欣也	㈱サンテック 顧問
監事	潮屋 稔	日本電設工業㈱ 常務執行役員 鉄道統括本部長
監事	白山 正樹	住友電気工業㈱ 常務取締役
監事	西村 英一	古河電気工業㈱ 執行役員 エネルギー統括部門 電力事業部門長
監事	三戸 雅隆	㈱フジクラ 執行役員 エネルギーEPC 事業部長

以 上